

報道関係者各位

2020年7月22日


 お部屋さがしは
いい部屋ネット
**「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<青森県版>」
 「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<青森県版>」同時発表**

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<青森県版>」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<青森県版>」として集計しました。

「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<青森県版>」主なポイント

「街の住みこち」総合トップ5はかみきたぐん おいらせちよう みなみつがるぐん ふじさきまち「**上北郡おいらせ町・南津軽郡藤崎町、弘前市、青森市、八戸市**」

順位	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	上北郡おいらせ町	64.8	0.59	56
2位	南津軽郡藤崎町	64.7	0.58	53
3位	弘前市	60.8	0.48	309
4位	青森市	54.6	0.32	628
5位	八戸市	53.8	0.30	500

回答者数 2,779名

居住地域の満足度について、大変満足:2/満足:1/どちらでもない:0/不満:-1/大変不満:-2という選択肢の平均値でランキングを算出。総回答者数は2,779名で50名以上の回答が得られた自治体が対象。

- **住みこち1位においらせ町、2位に藤崎町がランクイン**
おいらせ町は八戸市・三沢市の、藤崎町は青森市・弘前市のベッドタウンとして住みやすい点が評価されています。おいらせ町は、東北6県では10位にランクインしています。
- **県主要3市とそれぞれに隣接するエリアが高評価**
八戸市に隣接するおいらせ町、青森市と弘前市に隣接する藤崎町は、交通利便性が良く、自然豊かな点が評価されています。

「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<青森県版>」主なポイント

「住みたい街(自治体)」総合トップは「**弘前市**」

順位	自治体名	得票数	得票率
1位	弘前市	36	2.4%
2位	青森市	25	1.7%
3位	八戸市	24	1.6%
4位	五所川原市	7	0.5%
5位	十和田市	4	0.3%
	特にない	853	57.9%
	今住んでいる街	260	17.6%

回答者数 1,474名

- **住みたい街は、「弘前市」が1位**
弘前市が得票率2.4%と支持を受け、2位は住みこち4位の青森市が、3位には住みこち5位の八戸市がランクインしています。
- **“現状肯定派”が主流**
「住みたい街は特にない」:57.9%、「今住んでいる街に住み続けたい」:17.6%、合計75.5%と高い比率になっています。

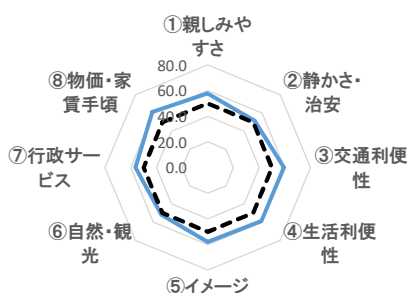
《詳細データについて》

本調査は今回が第2回目となります。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>)をご参照下さい。なお、各自治体には詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース4ページ目記載の問い合わせ先までお問い合わせ下さい。

街の住みこち(自治体)ランキング上位の分析 <総合1~3位>

「住みこちに関する55項目の設問」の因子分析から得られた8つの要素をレーダーチャートにすると、その自治体のイメージが把握できます。基準点(下図点線)よりもどの項目が大きく広がっているかで特徴がわかります。

自治体 1 位 (0.59P:偏差値64.8) 上北郡おいらせ町(かみきたぐんおいらせちょう)



所長
コメント

県東南部に位置し、県内で最も人口の多い町となっています。青い森鉄道の駅が2駅あり、車の利用で三沢空港、JR八戸駅(新幹線)、八戸港フェリーターミナルまで全て30分以内でアクセス可能、といった交通利便性が高く評価されています。



居住者
コメント

- 高速道路、空港、大規模ショッピングモールが近くにあり、生活しやすい。少子化対策に力を入れており、子どもと住みやすい環境である。(女性・31歳・既婚・技術職)
- 交通の便がよく、商業施設が自家用車で5分以内に数カ所ある。(男性・53歳・既婚・事務職)

自治体 2 位 (0.58P:偏差値64.7) 南津軽郡藤崎町(みなみつがるぐんふじさきまち)



所長
コメント

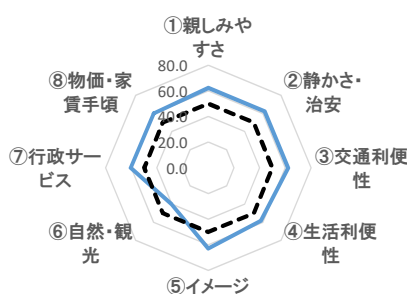
津軽平野のほぼ中央に位置し、日本一栽培されている「ふじりんご」発祥の地として知られています。古くから津軽地域の交通の要衝として発展。県都青森市と津軽の主要都市である弘前市に近いベッドタウンでもあります。



居住者
コメント

- 土砂災害や川の氾濫や津波などの心配が無い地域。360度遠く山々を眺められ、のどかな田園地帯に囲まれて、とても幸せな気持ちになる。(男性・65歳・既婚・会社経営者・役員)
- 地域のイベントが多くて賑わっている。弘前や青森などに行きやすい。(女性・34歳・既婚・専業主婦)

自治体 3 位 (0.48P:偏差値60.8) 弘前市



所長
コメント

県の西部に位置し、県内人口は青森市、八戸市に次ぐ3番目で弘前藩の城下町として栄えた歴史ある街です。桜の名所である「弘前城」や「弘前ねぶたまつり」、「りんご生産量日本一」でも知られています。



居住者
コメント

- 都会と田舎のバランスが程よいと思う。カフェが多く、散歩しているだけでも楽しい。少し離れると買い物に困らないレベルでいろいろな店があり、住む分には申し分ないと思う。(女性・27歳・既婚・専業主婦)
- 近くに商業施設などが多くあるので、普通に生活するにあたって便利だと思う。暮らしやすい街だと感じる。(男性・28歳・既婚・自営・自由業)

住みたい街(自治体)1位:弘前市

- ◆ 繁華街や観光地があり便利で活気がある。(女性・50歳・既婚・事務職)
- ◆ 買い物や遊ぶところが充実している。(女性・37歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 医療体制や公共交通の利便性が良い。(男性・37歳・既婚・技術・研究職)
- ◆ 適度に店があって病院もある。(女性・40歳・既婚・事務職)
- ◆ 城下町の雰囲気が好き。(女性・41歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 飲食店など充実している。(女性・38歳・既婚・自営・自由業)

街の住みこち(自治体)ランキング 〈因子別〉

「住みこちに関する55項目の設問」の因子分析から得られた8つの要素別で、ランキングを集計しています。

- 総合トップのおいらせ町は、生活利便性、交通利便性、親しみやすさ、イメージ、行政サービス、物価の6項目で5位以内にランクイン。
- 静かさ治安では、総合3位の弘前市が2位にランクインしているが、平川市や藤崎町などの郊外の評価が高い。
- 総合TOP5以外の自治体では、平川市が静かさ治安、交通利便性、イメージ、行政サービスの4項目で、三沢市が親しみやすさ、自然・観光、行政サービスの3項目で、五所川原市が生活利便性の1項目で上位にランクインしている。
- 自然・観光では、弘前市以外は海に面したエリア(八戸市・青森市・むつ市・三沢市)の評価が高い。

〈①生活利便性〉

順位	自治体名	偏差値	回答数
1位	弘前市	66.7	309
2位	八戸市	62.0	500
3位	上北郡おいらせ町	59.1	56
4位	青森市	58.1	628
5位	五所川原市	56.0	87

〈②静かさ治安〉

順位	自治体名	偏差値	回答数
1位	平川市	74.2	61
2位	弘前市	58.9	309
3位	南津軽郡藤崎町	57.7	53
4位	十和田市	57.2	101
5位	つがる市	52.7	56

〈③交通利便性〉

順位	自治体名	偏差値	回答数
1位	南津軽郡藤崎町	60.4	53
2位	上北郡おいらせ町	59.4	56
3位	弘前市	58.5	309
4位	青森市	57.8	628
5位	平川市	57.0	61

〈④親しみやすさ〉

順位	自治体名	偏差値	回答数
1位	弘前市	66.4	309
2位	三沢市	61.8	84
3位	上北郡おいらせ町	57.7	56
4位	八戸市	57.0	500
5位	南津軽郡藤崎町	56.9	53

〈⑤イメージ〉

順位	自治体名	偏差値	回答数
1位	弘前市	65.0	309
2位	南津軽郡藤崎町	64.8	53
3位	平川市	58.3	61
4位	上北郡おいらせ町	58.0	56
5位	青森市	52.1	628

〈⑥自然・観光〉

順位	自治体名	偏差値	回答数
1位	弘前市	69.8	309
2位	八戸市	63.9	500
3位	青森市	56.1	628
4位	むつ市	55.6	97
5位	三沢市	53.5	84

〈⑦行政サービス〉

順位	自治体名	偏差値	回答数
1位	弘前市	66.2	309
2位	平川市	59.7	61
3位	南津軽郡藤崎町	57.5	53
4位	三沢市	57.3	84
5位	上北郡おいらせ町	56.4	56

〈⑧物価〉

順位	自治体名	偏差値	回答数
1位	平川市	64.3	61
2位	上北郡おいらせ町	61.3	56
3位	つがる市	59.9	56
4位	南津軽郡藤崎町	59.0	53
5位	弘前市	56.1	309

※回答者数2,779名。自治体は回答者数50名以上の自治体をランキング対象として集計。

調査概要

■ 調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニターに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇回答者 青森県居住の20歳以上の男女、2019年度・2020年度累計2,779名の回答を「住みこち」として集計し、2020年度回答者1,474名の回答を「住みたい街」として集計。
 [男女比] 男性44.4%：女性55.6%
 [未既婚] 未婚38.5%：既婚61.5% [子ども] なし40.4%：あり59.6%
 [世代比] 20歳代14.2%、30歳代25.5%、40歳代28.8%、50歳代20.8%、60歳以上10.7%
- ◇調査期間 2020年3月17日(火)～4月3日(金)：2020年度調査
- ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析：大東建託賃貸未来研究所 宗健(所長)、調査票配布回収：株式会社マクロミル
- ◇回答方法 住みこちランキングは現在居住している街についての「全体としての現在の地域の評価(大変満足：2 満足：1 どちらでもない：0 不満：-1 大変不満：-2)」の平均値を集計して作成。住みたい街ランキングは、フリーワード・サジェスト(入力された単語をもとに複数の候補を表示する)方式の回答をもとに投票数でランキング。

※ 調査は、2020年3月17日から4月3日にかけて実施していますが、「コロナ」に関するフリーコメント記載はほぼなく、コロナによる「住みこち」「住みたい街」ランキングへの影響は、ほとんどないと思われまます。

■ 住みこちランキングについて

ランキングは、現在居住している街について、「総合評価」の「全体としての現在の地域の評価」の平均値を集計して作成しています。その他、「住みこち」に関する下記55項目の設問でも、大変満足：2 満足：1 どちらでもない：0 不満：-1 大変不満：-2を選択肢として、回答を得ています。

総合評価	・ 全体としての現在の地域の評価	静かさ・治安	<ul style="list-style-type: none"> ・ 閑静さ ・ 騒音や騒々しさのなさ ・ 治安の良さ ・ 密集地火災の心配のなさ ・ 町並みの綺麗さ ・ 津波の心配のなさ ・ 地盤の心配のなさ ・ 道路の混雑度合い ・ パチンコ屋やギャンブル施設がないこと
親しみやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気取らない親しみやすさ ・ 地元出身でない人のなじみやすさ ・ 地域のつながり ・ 近所付き合いなどが煩わしくないこと ・ 地域のイベントやお祭りなど 	イメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・ おしゃれ、洗練さ ・ 高級感、ステータス ・ 再開発などの将来的な街の発展性 ・ 歩いて生活する良さ、歩行者への優しさ
交通利便性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幹線道路へのアクセスの良さ ・ 都心へのアクセスの良さ ・ 高速道路へのアクセスの良さ ・ ランドマークや話題のスポットへの近さ ・ 勤務先、通学先へのアクセスの良さ ・ ゴミ焼却場や産業廃棄物処理場等がない 	自然・観光	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海や川、山などの自然の充実度 ・ 有名観光地や景勝地などの充実度 ・ 歴史、伝統
生活利便性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食店の充実度 ・ 雑貨、花屋、カフェ等の充実度 ・ ファミレス、コンビニ等の充実度 ・ 美容院、酒屋、薬局、書店等の充実度 ・ スーパー、量販店等の充実度 ・ デパート等の大規模商業施設の充実度 ・ 商店街の充実度 ・ 映画館、劇場等の娯楽施設の充実度 ・ バーや居酒屋など飲み屋の充実度 ・ 深夜営業の店の充実度 ・ 郵便局や銀行(ATM)等の充実度 ・ スポーツ施設等の充実度 ・ 病院等の医療機関の充実度 ・ 賑わい ・ スクール、習い事施設の充実度 	行政サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立保育園や児童館等の施設の充実度 ・ 小中学校や塾の教育の充実度 ・ 子供の医療費無料等の充実度 ・ 介護施設やデイサービス等の充実度 ・ 介護保険料等の行政サービスの充実度 ・ 博物館などの文化施設の充実度 ・ 図書館等の公共施設の充実度 ・ 公園や緑地、緑道等の充実度 ・ ゴミ収集の頻度の高さ・粗大ゴミの簡単さ
		物価・家賃手頃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家賃や不動産価格の安さ ・ 物価の安さ ・ 電車、バスの混雑度合い ・ 不動産の資産価値の高さなど

■ 解説者プロフィール



宗 健 (そう たけし)

大東建託株式会社 賃貸未来研究所長・AI-DXラボ所長 ITストラテジスト・博士(社会工学)筑波大学 麗澤大学客員准教授
 1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長。
 2018年7月より大東建託株式会社賃貸未来研究所長。2020年4月よりAI-DXラボ所長(兼担)・麗澤大学客員准教授。

- ・ 本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為を禁止します。
- ・ 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<青森県版>」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<青森県版>」と出所の表記をお願いします。
- ・ 報道関係者向けに、本リリースの集計項目のほか個別集計結果を提供できる可能性がありますので、個別にお問い合わせください。
- ・ 本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- ・ 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。

<お問い合わせ先> 大東建託株式会社 広報部
 TEL:03-6718-9174 メール:koho@kentaku.co.jp